

# 熊本県市町村職員研修協議会「地方分権改革研修」への講師派遣

【開催日】平成29年6月29日(木)～30日(金)【講義・演習】

【場 所】熊本県市町村自治会館別館 2階会議室

【講 師】内閣府地方分権改革推進室  
参事官補佐 生田 浩一、調査員 西 亮太(埼玉県から派遣)

【参加者】熊本県内市町村職員等 13名

## 【概 要】

○講義では、導入として地方分権改革の意義や経緯、主な成果について、政府インターネットテレビ等を用いた分かりやすい紹介を行った後、提案募集方式の概要や最近の動向等について、地方における取組実態等を踏まえた説明を行った。

○演習では、地方の声を実現する提案のポイントなど実務担当者の視点から具体的な説明を行うとともに、提案募集方式データベースの概要や操作方法を説明した後、班別討議を行った。まずは、提案の前提となる支障事例について初日に議論し、翌日は支障事例の補強(データ等)や解決策の検討を行い、レポートにとりまとめの上、各班より発表を行った。

○最後に、今回の研修を各自で振り返ってもらったところ、「研修を通して、地方分権に対するイメージが変わった。」「現行の法制度に従って諦めていたこともあったが、提案募集方式で変えることができると分かった。」「今回、他の自治体とも意見交換でき、色々な立場で提案に関われると感じたので、庁内にも周知したい。」などの意見・感想があった。

